

I 患者にとって最適な医療の提供

5. 周産期医療体制の強化

法人本部	総合医療センター	西和医療センター	総合リハビリテーションセンター
<ul style="list-style-type: none"> ・ハイリスク妊婦・新生児の県内搬送率の現状分析、課題抽出、受入体制整備に向けた検討、支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・<NICU(新生児集中治療室)病床利用率> 100.8%(H25) → 現状維持 ・<GCU(継続保育治療室)病床利用率> 87.9%(H25) → 現状維持 ・<分娩件数(うち帝王切開件数)> 488件(H25) → 500件(妊婦数) (うち帝王切開件数 200件) (うち時間外 帝王切開件数 70件) ・総合周産期母子医療センター(県立医大)との役割分担と病床運営の協力 ・新生児搬送ドクターカーの運用 ・新生児搬送にかかる時間外での消防隊との連携を強化 ・母体搬送にかかる消防隊との連携を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月より産婦人科の診療体制を整備し、分娩、婦人科疾患への対応を再開 産婦人科病床15床、分娩室2室 女性専用共用病床10床 ・産婦人科に関する人材育成 研修医、看護師、その他職員の産婦人科に関する知識・技能の習得 ・異常分娩時の奈良医大・総合医療センターとの連携 ・新生児室設置等に伴う小児科診療体制の強化 	